



くしもと

第18号 2014年 3月

議会だより

誌
面
紹
介

9月議会の概要

12月議会の概要

決算委員会報告

一般質問

議員研修・表紙写真の紹介

総務産建常任委員会視察報告

文教厚生常任委員会視察報告

議会の動き・編集後記

P 2 ~ 3

P 4 ~ 5上

P 5下

P 6 ~ 12

P13

P14

P15

P16

【発 行】 和歌山県串本町議会
【編 集】 議会広報特別委員会

〒649-4192
串本町役場

和歌山県東牟婁郡串本町西向 359 番地
古座分庁舎 TEL 0735-72-0001 (直通)

9月定例議会の概要

平成25年一般会計補正予算(第2号)

第2号補正により今年度の一般会計予算の総額は106億78万円となりました。

〔主なもの〕

○串本地区防災拠点施設整備事業	2,400万円
○串本町ふるさとのまちづくり応援寄付者謝礼(追加)	197万円
○災害用備蓄物資購入(追加)	561万円
○自主防災活動支援事業補助金(追加)	540万円
○上野山保育所バス購入費補助金	457万円
○新築住宅用太陽光発電システム設置補助金(追加)	250万円
○林道立場谷線路側補修工事	220万円
○林道姫川線舗装工事	500万円
○伊串漁港船揚場補修工事	236万円
○商工会ご当地グルメ補助金	217万円
○観光地トイレ洋式化工事	858万円
○橋杭「道の駅」駐車場整備工事	347万円
○総合運動公園トイレ改修工事	1,710万円
○須江分散(大島水谷)住宅解体撤去工事	250万円
○前地町営住宅建設・用地造成設計委託料	689万円
○消防救急デジタル無線整備事業委託金	1億1,118万円
○旧串本消防署解体	1,000万円
○串本消防屯所改修工事	400万円



ご当地グルメ補助金で開発された
串本マグロしゃぶしゃぶ御膳



旧串本消防署の解体工事



伊串漁港船揚場

9月定例議会の概要

概要

平成25年第3回定例会は9月11日(水)より26日(木)までの日程で開催されました。条例案件5件、補正予算案件9件、平成24年度決算認定案件19件、その他の案件5件、意見書3件の審議が行われました。



前地町営住宅造成地



袋港埋立工事

主な議案と説明

○紀南環境広域施設事務組合議会議員の選挙

広域の最終処分場を建設管理するための公社が一部事務組合となったため、組合議会が設置されることとなった。

組合議会議員は串本町からは2名選出されることとなり、文教厚生常任委員長の沼谷議員と副委員長の仲江議員が選出された。

○森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書

提出者 和田 賛成者 寺町・沼谷

全国森林環境税創設促進議員連盟からの要請を受けて提出された意見書。全員一致で可決。

○道州制導入に断固反対する意見書

提出者 結城 賛成者 寺町・沼谷

全国町村議会議長会から要請されて提出された「住民自治の推進に逆行する道州制は行わないこと」を国に求める意見書。全員一致で可決。

○少人数学級の推進及び義務教育に必要な財源の確保を求める意見書

提出者 仲江 賛成者 寺町・沼谷

教職員組合からの請願を受けて提出された意見書。全員一致で可決。

○日・ト合作映画製作に関する決議

提出者 結城

賛成者 沼谷・和田・佐藤

今取り組まれているエルトゥール号の映画製作の意義に賛同し映画製作が早期に着手されることを希望する決議。議会決議になじまない等の反対討論も行われたが、仲江・漆畑・水口議員の3名を除く賛成多数で可決。

○公有水面埋立に関する意見答申

袋港の一部(141㎡)をふ頭用地として埋め立てることに関し、議会の意見を求めるもの。全員異議なく同意。

○工事請負契約の変更

前地町営住宅の造成工事で岩盤があったため、設計の変更があり契約の金額7,612万円を1億484万円に増額。

12月定例議会の概要

平成25年一般会計補正予算(第4号・第5号)

第4号・第5号あわせて今年度の一般会計予算の総額は111億7,744万円となりました。

〔主なもの〕

串本町ふるさとのまちづくり応援寄付 寄付者謝礼	218万円
障害者自立支援事業	3,662万円
障害児通所支援事業	1,135万円
子ども子育て支援新制度対応システム導入委託料	557万円
猟友会への有害報奨に係る補助金	424万円
農水路修繕料	135万円
紀州材利用定住促進住宅等建設費補助金	880万円
漁港修繕料	100万円
道路維持補修工事	500万円
総合運動公園管理経費	271万円
スクールバス購入事業	588万円
町民グラウンドトイレ新築事業	3,500万円
古座地先魚干場災害復旧工事	300万円
災害廃棄物処理事業	300万円



決算審査特別委員会報告

委員長 川勝昇
副委員長 橋爪和雄
委員 仲江孝丸
長育守
水口崇
結城力
沼谷美次
芝山定史

委員会は10月16日から24日までの内5日間開催。佐藤優代表監査委員に決算監査の報告を受け、「滞納への対応」「補助金の交付方」「国保会計の赤字解消」等質疑を行いました。

続いて一般会計より担当課長外説明員の出席と関係資料の提出を求め、款別に審査を行いました。全ての会計の審査終了後、特に問題点が指摘された項目について、10月24日に町長への総括質疑を行いました。

質疑の項目は次の通りです。

- 補助金等交付規則に則った補助金の適正な執行について
- 住宅使用料の滞納対策について
- 決算審査特別委員会での提言に対する新年度予算編成への対応について
- くしもと町立病院産婦人科医師交代に伴う診療体制及び病院経営について

質疑終了後採決が行われ、一般会計決算について不適切な補助金の交付が強調され採決の結果、決算認定賛成者多数、その他会計決算は全員一致で認定となりました。



12月定例議会の概要

概要

平成25年第4回定例会は、12月11日(水)より19日(木)までの日程で開催されました。提出された案件は、「串本町役場庁舎建設基本構想について」ほか、条例案件6件、補正予算案件5件、平成24年度決算認定案件19件の審議が行われました。



主な議案と説明

○串本町役場庁舎建設基本構想について

串本町役場庁舎建設検討委員会の答申を受け、役場庁舎の建設に係る基本構想策定のため、議会の議決を求めるもの。議会は、議長を除く14名の議員で特別委員会を設置し検討していくことになりました。

○串本町職員の再任用に関する条例の制定

25年以上勤続した退職者を再任用するにあたり必要な事項を定めるもの。(60歳以上で申出による事)

○串本町職員の給与に関する条例の一部改正

再任用職員に関する給与について、給与条例の一部を改正するもの。

○串本町職員の勤務時間及び休日並びに休暇等に関する条例の一部改正

再任用職員の条例の制定による、勤務時間、休日、休暇等に関する条例改正。

○串本町半島振興対策実施地域における固定資産税の特別措置に関する条例の制定

地方税法の規定により、製造業若しくは旅館業の用に供する設備を新設または増設した者に対する固定資産税の特別措置に関し必要な事項を定めるもの。

○串本町立小学校及び中学校設置条例の一部改正

来年度より錦富小学校が串本小学校に統合となることから、条例改正を行うもの。

○串本町病院企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正

病院企業職員(医師)が交代制となっており、期末手当の支給に関する条例を改正するもの。



一般質問

9月議会一般質問

(1) 串本町図書館について
①図書館協議会の答申を受けた図書館移転計画について
(答) 庁舎統合移転計画に伴い、津波等の浸水域を考慮し古座分庁舎2階へ多目的に利用できるように図書館の移転を検討中。

(2) 防災対策について
①津波避難タワー改修費用の国・県の補助制度の有無
②各地域の避難場所の整備・備蓄倉庫等の要望は
(答) 現在、補助制度の可能性がある国土強靱化の三法案は国会で継続審議中。

避難タワー対策は、FRP製の救助艇を避難タワーデッキに設置を検討中。避難場所等については、開催予定の地域ワークショップで説明を行う予定。また、備蓄品(町一日分・県一日分)・発電機等を配備した避難所・備蓄倉庫を町内十数カ所に設置を検討中。



長 青 守

12月議会一般質問

(1) コミュニティバスの導入について
①運行形態は
②予定路線の料金は
③導入の時期は
(答) 現行路線バスと同じ路線を運行し、運賃を徴収する有償運送の考え。現行の5路線を4路線にすることや、旧串本から串本駅・新庁舎・くしもと町立病院を巡回する路線を加えることも検討中。料金については、算出根拠として一律二百円で試算中。導入時期は、最短でも平成27年10月以降になる。

(2) 津波避難タワー等について
①避難シールドマップは
(答) 避難タワーの上に雨風もしのげ、ミニ集会や災害用品備蓄も可能な避難シェルター(20人乗り1・3トン)設置を検討中。

救助艇は12,000円、300万円を要するが、避難シェルターは300万円程度で購入入できる見込み。県等の補助金があれば町費も低く抑えられる。田並地区に防災のモデル地域として設置し、有効であれば他地域の避難困難地域に広めていきたい。

年度内に津波ハザードマップを完成し、全世帯へ配布予定。



9月議会一般質問

(1) 学校教育(教育環境の整備)について
①学校図書(図書担当職員)の配置について教育委員会の考え方は
(教育次長) 12学級以上の学校には必ず図書教諭を置くことになっていますが、串本町には該当しません。

(2) 小・中学校の普通教室へのエアコン設置について
県立の中学校、高校にはエアカンが設置されています。市町村立の小・中学校でもエアカンがない学校も、扇風機を据えた学校もあります。町内小・中学校に扇風機は設置されていますか。

(教育次長) すべての付いては、確認できていないが、希望のあった学校については、付かせていたという状況です。

(3) 全国一斉学力テストについて
全国一斉は必要か不必要か、教育長の考えは。
(教育長) 私は学力テストは



寺 町 忠

12月議会一般質問

(1) 全国一斉学力テストの結果公表について教育委員会の考え方は
(教育長) 串本町としては公表しませんが、うちの個人情報は公表が多いことから、個人情報保護法があるのでも、現時点では公表は考えておりません。

(2) 結果公表に関して教育委員会として保護者アンケートを実施する予定はありますか。
(教育長) 今回のところアンケートをとる段階ではないと考えています。

(3) 小・中学校のいじめの現状について
現在、小・中学校でいじめ等の件数が把握できておればお知らせします。

(教育長) 今年の場合、小学校で2件、中学校で4件、中学校で2件、昨年はいじめはなかったという状況です。

いじめは決まっています。町内では、いじめは0件です。

(教育長) 取り組みは、いじめをなくすという方向で取り組んでいきたいと思っています。

一般質問

9月議会一般質問

町づくりの指針となる町基本構想の2項目について質問しました。

(1) 人を育てるまちづくりについて
子ども育ちと地域活動について(放課後子ども対策)
○国の「放課後子どもプラン」をうけて本町の取り組みについて
○地域における「子ども居場所づくり」について
○子ども・子育て会議の経過と今後の取り組みについて
子どもたちの人数が減るほど集まる場が必要。たまり場づくりの取り組みとして、地域行事への参加も一案と提起しました。

(2) 協働のまちづくり
安心して生活できる環境づくりについて(交通弱者対策)
○外出困難な在宅高齢者への支援策として「福祉有償サービス」の実施について
○公共の福祉を確保する観点



鈴木 幸夫

12月議会一般質問

町づくりの指針となる町基本構想の2項目について質問しました。

(1) 地域の活性化に向けたまちづくり
①地域資源を活用したまちづくりについて
・再生可能エネルギーの推進(太陽光発電の取り組み)
・伝承文化保存継承の取り組み
・農林水産物及び加工品の開発と支援策
・地域資源を、利用可能なあらゆるもの、町の自然や歴史、文化そして人的なものとして捉え、今後の取り組みについて質問しました。

(2) すべての人が元気にいきいきくらせるまちづくり
①高齢者のみまもり活動について
②障がい児・者に対する支援策について
これから福祉サービスについて、高齢者みまもり活動の現状から高年齢者の連携(特に休日時の対応)と、障がい児・者への通学支援について、いっそうの充実を目指すよう求めました。



佐藤 武治

【9月議会一般質問】

①農業の活性化について
第一次産業の内でも衰退が激しい農業について町長の所見を伺いました。
(町長) 行政とJA、農業従事者が一体となることが今求められている大事な部分だと思ふ。

続いて活性化への課題について以下の質問をしました。

○定住促進事業での実績と現状について
○生産者の高齢化、後継者不足への具体策について(補助金制度等)
○遊休農地解消に向けた取り組みについて
○鳥獣害被害対策について(補助金制度の充実、アライグマ捕獲について等)



なんたんまの準備と千草

○マダニによる感染報道への対処について(広報くしもと12月号に掲載されました)
○串本さつまいも会(なんたんまの産品に向けた)支援策について
②町内の保育所・幼稚園の建設計画について(特に低地にある園・保育所)
③串本保育所の現状について(待機児童について)
④園児の地震避難訓練について

一般質問

- 1 優しい町づくりについて**
 (1) 要援護者が安心して通れる道路について
 (2) 空き校舎を利用した体力づくり(リハビリ)施設について
 (3) 郵便投票の奨励について
- 2 安心安全 良好な住宅の提供について**
 (1) 今後の住宅建て替え計画について
 (2) 空き家の有効利用について
- 3 新給食センターの取組みについて**
 (1) 建設費について(財産区の協力について)
 (2) 作業しやすく無駄のない調理場について
 (3) 食材(アレルギー児童の対応)について
 (4) 喜ばれる給食の提供について
 (答) 町から財産区の資金を建設費の財源として求めていることはすべきでない。作業しやす



橋爪 和雄

- 4 本州最南端を全国に発信できることを取組むについて**
 (1) フリーマーケットの取組みについて
 (2) 自然エネルギー拠点基地の取組みについて
 (3) 石仏巡りについて
 (答) 希望団体があれば、観光協会や関係機関等と協議して検討したい。海流発電や太陽光発電に適した当地区を全国に売り出していく必要がある。
- *石仏や石碑を活用すれば面白い観光メニューができるだろうと思う。本州最南端を全国発信したいので町当局・町民の皆さんの情報のご協力をお願いします。(橋爪)



い調理場づくりには誠心誠意努める。食材は地産地消を基本にし、県外から購入の場合は承認を受けた食材で対応していきたい。アレルギー児童については保護者や教職員、主治医等との連携、消防や病院との連携が図られるような体制づくりを考えたい。



川勝 昇

《9月議会》

- 1 資源を活用した町づくり推進
 ○黒潮海洋発電構想
 ○山林資源とバイオマス発電所
 ○間伐事業促進と雇用拡大
 ※県の検討委員会とも協議推進する。広域課題でも検討。
- 2 橋杭「道の駅」駐車場拡大整備と国道安全対策
 ※漁協や県とも協議し一日も早く整備を進めたい。
- 3 矢の熊地区避難路整備、役場庁舎、火葬場、行財政改革推進
 ※矢の熊は住民負担が大きくなり進んでいない。庁舎は12月議会に構想を示す。火葬場は場所に関しても少し時間を要す。行財政改革残りの課題は本年中に検証予定。

- 4 財政計画は経常収支比率の改善が課題。一層の努力を要す。

※経営診断でも強調されています。改善に努める。



馬坂からの稲村台遠望

- 3 稲村農道計画は3年で事業完成を目指すこと。町の公園創造は早期に取組む。

※地元との協議会で検討する。

- 2 トレス市友好と木曜島関係
 ※環境省、県の尽力で潮岬に新施設が完成する。遺族会とも相談し対応したい。

トレス市への親善答礼訪問もしたい。

- 1 避難路・避難場所整備、高速道路計画関連対策、各地区防災センター整備
 ※避難路残事業77路線、有利な制度を活かし整備促進する。高速道路細かいルート不明、作業道の有効利用等今後折衝したい。各地区防災センターは適地が見つかったところから計画する。

2 トレス市友好と木曜島関係
 ※環境省、県の尽力で潮岬に新施設が完成する。遺族会とも相談し対応したい。

トレス市への親善答礼訪問もしたい。

- 《12月議会》
 1 避難路・避難場所整備、高速道路計画関連対策、各地区防災センター整備
 ※避難路残事業77路線、有利な制度を活かし整備促進する。高速道路細かいルート不明、作業道の有効利用等今後折衝したい。各地区防災センターは適地が見つかったところから計画する。

2 トレス市友好と木曜島関係
 ※環境省、県の尽力で潮岬に新施設が完成する。遺族会とも相談し対応したい。

トレス市への親善答礼訪問もしたい。

一般質問



水口 崇

- 防災対策(義援金を集めるべき)**
 町長は、トルコの地震のときは、「人ごとではない」と募金箱を設置したが、紀伊半島豪雨水害も今回の竜巻被害に対しても義援金を集めない。串本町には相互扶助の精神がない。町長 被害者は家の保険に入ったりとか災害保険に入ったりとか、いろいろされておる。
- 不納欠損(滞納処理)**
 串本町は相続権者の継承・督促(5年で時効)も怠っていた。取扱要項や事務要項を設定して、確たる理由をもって不納欠損すべきである。不納欠損は、町民に不公平と不利益を与える。
監査委員からの指摘事項
 「町民税の減収が予想される中、他の受益者への不公平が生じないよう不納欠損処理を始めて未収金の整理や滞納処理内容を年次比較するなど、全町挙げてさらなる滞納整理の取り組みを進められたい」

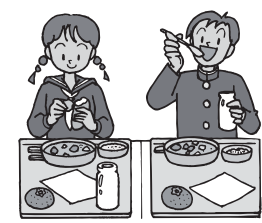


- 「道の駅が地方を救う」道の駅は過疎地のみに出店。**
 全国1,004店舗、売上3,500億円
 道の駅「むなかた」売上高16億円 出品する生産者32人が、年間一千万円以上
 過疎地を救うのは、この道の駅だ。第3の流通として、日本経済新聞に取り上げられました。
 橋杭道の駅は、年間70万人来場の日本でも好条件の立地、魅力のあるこの道の駅を生かすべきである。
 新聞の中にも書かれている。
 道の駅、自治体は場所を提供するだけで、運営は民間が行う。自治体は予算があっても利益を追求するというコンセプトがない。民間企業は利益追求が目的で、その意味で役割分担ができてくるのが道の駅である。橋杭道の駅は行政が声を出し過ぎた。



結城 力

- 新年おめでとうございます。
 今年も、町民の皆様が暮らしを守るためにがんばります。
 昨年、9月議会で学校給食センター建設設計委託料として2161万円の予算を可決しました。今年、平成26年度から建設を開始して、平成27年度に串本小・中学校の全児童・生徒に給食を実施する予定となっています。
 一般質問をいたしましたので、この件についてご報告します。
- 質問の要旨は、アレルギー疾患を有する児童・生徒にも給食対応が出来る施設とすること。平成21年4月1日文科省学省通達「学校給食実施基準の施行について」(学校給食は在学する全ての児童・生徒に対して実施されるものとする。)を遵守できる施設建設を行うこと。同省通達「給食衛



生管理基準」(HACCPの衛生管理に準拠した施設とすること。また運営を行うこと)を参考に衛生管理に配慮した施設建設を行うこと。等について、当局を質しました。

当局的答弁は「アレルギーはふえてゆく状況にありますので、これは重点的に考えなくてはならない問題だと教育委員会でも理解しておりますので、その辺のことは十分対応していきたいと思っております。という適切なものであります。

アレルギー疾患を有する児童・生徒は年々増加しており、その子供たちが給食を食べられず、家から弁当持参という事にならないように、串本町の学校給食が実施されることを期待します。

研 修 会

○東牟婁郡町村議会全議員研修会

日時：平成25年9月5日（木）
場所：那智勝浦町『ホテル浦島 日昇館』
演題：『議会人の危機管理』

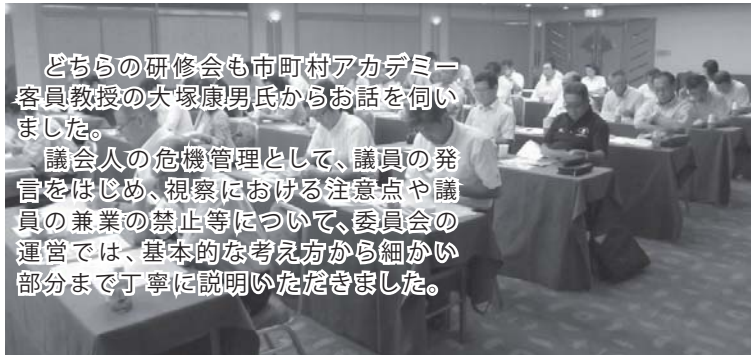
○和歌山県町村議会委員長・副委員長研修会

日時：平成25年11月22日（金）
場所：和歌山県自治会館
演題：『委員会の運営等について』



どちらの研修会も市町村アカデミー
客員教授の大塚康男氏からお話を伺い
ました。

議会人の危機管理として、議員の発
言をはじめ、視察における注意点や議
員の兼業の禁止等について、委員会の
運営では、基本的な考え方から細かい
部分まで丁寧に説明いただきました。



表紙写真の紹介



撮影協力 堀農園

くしもとほんかんの収穫風景

昭和40年に重畳山周辺で大規模な山林火災が起きまし
た。焼け跡はその後パイロットミカン園として開拓され、重
畳山の果樹栽培が始まりました。
半世紀近く時が過ぎ、全国有数の日照時間と温暖多雨
のわが町の気候風土に育まれたほんかんは、わが町を代
表する果樹として定着してきました。
これまでながく「黒潮ほんかん」の名称で出荷されてしま
したが、「黒潮ほんかん」の名称は三重県でも高知県でも使
用されているため、今期から串本ブランドを前面に出すた
め「くしもとほんかん」の名称で出荷・販売を行う事とな
りました。

ほんかんの加工も取り組まれ、マーメイドや生絞りジュ
ースに加え、ダックワーズなどのスイーツの商品開発も進
んでいます。昨年オープンした橋杭道の駅では、ほんかん
シャベットの夏場の最人気商品となりました。

一般質問

〈平成25年9月議会〉



沼谷 美次

(1) 町内の小・中学校の図書充
実と学校図書司書の配置、学校
新聞等について
(2) 駅裏開発の進捗状況とサンゴ
台から西の岡までの道路につい
て質しました。
【教育長】図書は今は80%。何
んとか100%になるように。
又読書は大事だと痛感しており
ますので。
図書司書については、資格を
持っている職員がおられるので、
学校全体の中で考えていくこと
が読書指導じゃないかと考えま
す。
学校新聞については、児童・
生徒に新聞を読ませる事は非常
に大事な部分を持っていると思
いますので、ぜひとも来年度進
めていきます。

〈平成25年12月議会〉

(1) いじめ・不登校の原因の一つ
に携帯やスマホもあると言われ
ています。又ネット疲れと寝不
足で保健室登校となり不登校へ
とつながっていくとあります。
児童・生徒の中に被害者・加害
者・不登校者を出さないために
も家庭・学校で携帯・スマホの
利用についてルールづくり等対
応策を考えているのか質しまし
た。
(2) 自転車の交通ルールについて、
児童・生徒・保護者の方に十分
説明されていると思いますが、
その時、違反と罰則についても
説明されているのか、事故の無
い町づくりの為に、
管轄外であ
りますが串
本古座高校
にも協力の
をお願いしてはどう
か。



芝山 定史

芝山定史です。皆様方に暖かい
御支援を頂きまして議員活動も
九ヶ月が過ぎました。様々な方面
で活動させて頂いておりまして
今九月議会と十二月議会に於
いての一般質問を記載させて頂
きます。
(六月議会は、前回号に記載)
一、串本病院の乳癌定期検査につ
いて(六月議会よりの継続)
*マンモグラフィの検査機が使
用されていない事を指摘し医師
体制つくりと定期検診の実施を
要望し行政取組との発言あり
二、統廃合学校跡地、旧庁舎(串
本古座)跡地、旧串本病院跡地の
再利用について
*子ども議会よりの要望により公
園化等も提案跡地を無駄にしま
い様有効に利用するように求める
三、公共交通の実現について
*スクールバス、シャトルバスを
含め安価な料金、町民への利便性
を求める行政取組実施中
四、避難路、避難階段について
*しつかり監視されていない事を
指摘(写真提示)常に使用できる
状態である事、設置箇所及び形状
については、しつかり住民との打

合せが必要行政概ねその方向
で進める回答有
五、文化財の保護について
*動産の文化財は、防災から守る
意識も必要個人財産のものとは
ともかく、町所有のものは高台の
公共施設等(新設建物含む)へ移
設検討も行うとの見解を得る
六、町内の排水溝及び道路状況に
ついて
*排水溝が集中豪雨に対応して
いない事、道路状況が粗悪で危険
である事を指摘し予算体制の見
直しと予算化を含め検討する旨
の回答を得る
七、紀の国国体の競技誘致について
*同事業における経費について説
明を求め今後の経費予測、国体終
了後のグラウンド活用、又折角競技
誘致するならば町の景気回復と
連動するように質問し経費につ
いては補助金を充分活用し景気
回復の手段も充分考慮する旨の
回答を得る
新庁舎建設も、少し質問しました
ので、今後色々ご報告します。
記載され
た内容も
今後皆様
にご報告
します。今
後もよろ
しくお願い
します。



避難階段の状況

文教厚生常任委員会 県外視察報告

文教厚生常任委員会は1月19日から22日の3泊4日の日程で県外行政視察を行いました。視察先はオスプレイが配備されている沖縄の宜野湾(ぎのわん)市・沖縄戦の病院壕が残り県の薬剤師会館もある南風原(はえばる)町・図書館の指定管理で注目を集めている佐賀県武雄(たけお)市を訪れました。



朝から普天間基地のある宜野湾市の嘉数(かかず)高台公園へ。本来なら宜野湾市の職員に説明を受ける予定でしたが、会計検査が入ったとの事で、急きょ防衛省沖縄防衛局の職員から、オスプレイがとまっている普天間基地を眺めながら説明を受けました。

午後からは南風原町の病院壕の視察にいきました。有名なひめゆり部隊の活動場所40近くの横穴壕がありましたが、ほとんどが立ち入り禁止で崩落が進んでいます。南風原町は沖縄戦の記憶を伝えるために、1990年に沖縄陸軍病院南風原壕群を文化財に指定し、2007年より一般公開しています。第二次世界大戦の戦争遺跡を文化財に指定したのは、日本全国で初めてです。

宜野湾市・南風原町

市立の図書館を視察。オープンから半年で来館者数50万人を突破し、

佐賀県武雄市

率35%を超えて全国一高くなっています。その秘訣を探るべく取り組みの鍵を握る薬剤師会を視察にきました。土地柄もちろんあるようですが、薬剤師会が医者、シエネリックへの理解度を高めるために努力を重ねてきたことが伺い知れました。

沖縄県薬剤師会



TSUTAYAで知られる「カルチュア・コンビニエンス・クラブ」(CCC)を指定管理者とし、図書カードにトポイントカードを導入したり、スターバックスカフェを併設したりと、これまでの公立図書館のイメージを覆す図書館として注目を集めています。

最初に市役所議場で新潟県議会と愛知県刈谷市議会と一緒に説明を受けましたが、市長自らが、プレゼン資料を職員に操作させながら、設立に至った経過を説明してくれました。

その後職員の案内で訪れた図書館は確かに広くて快適で素晴らしい施設でした。ただし、住民の間でもブックカフェなどの批判もあります。本来の図書館奉仕をする施設と別にこのような施設があればまた評価も変われると思います。



総務産業建設常任委員会 県外視察報告

視察日程：平成25年11月26日～29日

視察先：高知県室戸市(室戸ジオパーク)、高知県土佐清水市(株式会社土佐清水元気プロジェクト)、愛媛県宇和島市(ベルグアース株式会社・道の駅みま)、徳島県北島町(徳島県立防災センター)、徳島県上勝町(スキルバンク)

○室戸ジオパーク(平成23年世界ジオパークに認定)

ジオパークをまちおこし・地域活性化につなげており、市においてハード面を整備するとともに、観光協会でガイド養成講座を行い、地域の一体感の醸成、産業の活性化に努めています。

○株式会社土佐清水元気プロジェクト事業について

(株)土佐清水元気プロジェクトは、地域ブランド商品の開発で雇用創出を目指す取り組みをしており、農家を下支えすることを目的として平成20年に設立、商品にならない規格外の農産物を加工し販売することからはじめて、現在は水産物の加工品も扱っています。人気があるのは清水サバ(ゴマサバ)の漁師漬けで、生産が追いつかないほどです。会社の経営が軌道に乗るには最低10年はかかるだろうが、生産者とのつながりを確立し、第一次産業の活性化を図っていききたいとのことで、地道な取り組みも大切であると感じました。



○ベルグアース株式会社(閉鎖型苗生産の取組と雇用対策について)



ベルグアース(株)は、実がなる野菜の接ぎ木を生産・販売しており、「農家の役に立つ」「農業を儲かる産業にする」というコンセプトのもと、年間3,000万本をフルオーダーメイドで生産している会社です。ここ数年は毎年10人程度を新規に採用しているとのことでした。当町にも当該事業を誘致できればと考え、何点かの質問と要望を行ってきました。

○道の駅みま

施設内では、地元の野菜や米、特産品等を多く扱っていました。また、レストランの料理は地元の産物を使ったもので、多くの人でにぎわっていました。食は人を引き付けるものだとの認識しました。



○徳島県立防災センター

館内の見学及び地震体験、消火体験をさせてもらいました。

○上勝町の『スキルバンク』の取り組み(上勝町は葉っぱビジネスで有名)

スキルバンクは、自らの持つ技能(スキル)で町に貢献する代わりに無料で宿泊できるという取り組みで、上勝町で起業家育成などに取り組んでいる地域再生コンサルタントの大西正泰氏からお話を伺いました。目的は上勝町の人口を増やすことで、スキルバンクのほかにもシェアカフェ(起業支援)等の取り組みもされているとのことでした。また、アイデアは漠然と考えても浮かぶものではなく、足りないものを埋めるために何が必要かを考えて出てくるものであり、一つ一つを積み重ねて、一つ一つを解決していくことが大事であると話されていました。大西氏の考え方は非常に参考になるもので、じっくりと話を聞くだけでもまちおこしのヒントが見つかるような気がしました。

委員会では、今回の視察研修で学んだことを今後の議会活動に活かしてまいります。

議会の動き

《本会議》

- ・ 9月11日～26日 第3回定例会
- ・ 12月11日～19日 第4回定例会

《委員会》

【常任委員会】

- ・ 9月 9日 文教厚生常任委員会
- ・ 9月20日 総務産業建設常任委員会
- ・ 10月22日 文教厚生常任委員会
- ・ 11月 6日 総務産業建設常任委員会
- ・ 12月 4日 文教厚生常任委員会
- ・ 12月12日 文教厚生常任委員会
- ・ 1月17日 総務産業建設常任委員会

【特別委員会】

- ・ 8月 1日 議会広報特別委員会
- ・ 10月16日 決算審査特別委員会
- ・ 10月17日 決算審査特別委員会
- ・ 10月18日 決算審査特別委員会
- ・ 10月23日 決算審査特別委員会
- ・ 10月24日 決算審査特別委員会
- ・ 10月29日 議員定数等に関する調査研究特別委員会
- ・ 1月 9日 議会広報特別委員会

【議会運営委員会】

- ・ 9月 4日 第3回定例会の運営について【全員協議会】
- ・ 12月 3日 第4回定例会の運営について

- ・ 10月 8日 地方公営企業会計制度の見直しについて
- ・ 11月11日 串本町役場庁舎建設基本構想(案)について
- ・ 12月11日 映画「エルトウルル(仮題)」について

《議員研修》

- ・ 8月 2日 和歌山県町村議会議長会全議員研修会(有田川町)
- ・ 9月 5日 東牟婁郡町村議会議員研修会(那智勝浦町)



セグロカモメとウミネコ



伊串のお滝さん



動鳴気の難破船

議長 公務日誌 (主なもの) (H25年8月～H26年1月)

8月	3日	第9回串本まつり	11月	13日	町村議会議長会全国大会 (東京)
	6日	近畿自動車道建設促進協要望 (東京)		17日	ふれあいいきいきまつり (文化センター)
	8日	みんなの高速道路建設促進協総会 (文化センター)		17日	串本ライオンズクラブチャーターナイト50周年記念式典 (ロイヤルホテル)
	19日	水産振興会総会 (和歌山東漁協)		18日	新宮周辺広域事務組合議会 (新宮市)
	24日	第7回最南端学童野球 (サンナンタン)		20日	人権講演会 (文化センター)
9月	27日	国道371号改良促進委総会、要望 (県庁)	12月	23日	古座地区戦没者慰霊祭 (善照寺)
	3日	ジュニア駅伝串本町実行委総会 (文化センター)		1日	第37回串本警察少年剣道大会 (串本中学校体育館)
	16日	エルトウルル号追悼式典 (樫野崎慰霊碑)		1日	南端グランドゴルフ交歓大会 (サンナンタン)
10月	30日	よみうり防災フォーラム2013 (大阪)	1月	3日	高瀬会創立30周年記念式典 (ロイヤルホテル)
	9日	警察消防連絡協総会 (串本警察署)		8日	第10回サン・ナンタンランド串本ゲートボール大会
	10日	国道42号線改良促進協要望 (県庁)		3日	成人式 (ロイヤルホテル)
11月	29日	トルコ共和国ナショナルデーレセプション (東京)		5日	消防出初式 (文化センター)
	3日	第9回町民大運動会 (サンナンタン)			
	7日	東牟婁郡町村議会議長会研修 (三重)			



沖縄宜野湾市の嘉数(かかず)高台公園

今年度は常任委員会の
県外視察の年で、それぞ
れの視察報告を掲載して
います。近隣の町村との
比較ばかりではなく、先
進地を見たり、蛙であ
る活動が井の中の蛙で
るかがよくわかります。
問題は学んだことをい
かに串本町政に生かす
です。次の議会できれ
は成果が掲載できれば
思います。

編集後記